

令和元年度 日田管内地域授業改善協議会

行政説明 「『道徳科』授業改善 及び評価に向けて」

令和元年7月12日(金)
日田教育事務所

特別の教科 道徳の目標

道徳的諸価値についての理解を基に、
自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、
自己の生き方についての考えを深める**学習を通して**、
道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度**を育てる。**

小学校

道徳的諸価値についての理解を基に、
自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、
人間としての生き方についての考えを深める**学習を通して**、
道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度**を育てる。**

中学校

道徳的諸価値についての理解

自己を見つめる

多面的・多角的に考える

自己の生き方について考えを深める



道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度

「道徳性」

「道徳性」とは、 どのようなものでしょうか？



次のような場面では、どちらが道徳性があると言えるのでしょうか？

満員電車の中に、腰の曲がったおばあさんが、ゆっくり入ってきました。
それを見た2人の男子生徒の反応はこうでした。



Aさん



(クラスの女子が見てるぞ。カッコいいところを見せてやろう。)
おばあさん、どうぞ。
⇒席をゆずる。

Bさん



(おばあさん、つらそうだな。だいじょうぶかな～。)

(席を譲ってあげよう。でも、はずかしくて、声をかけられないよ～)

道徳



次のような場面では、どちらが道徳性があると言えるでしょうか？

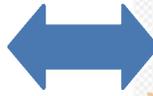
満員電車の中に、腰の曲がったおばあさんが、ゆっくり入ってきました。
それを見た2人の男子生徒の反応はこうでした。



Aさん

Bさん

(クラスの女子が見てるぞ。かっこいいところを見せてやろう。)
おばあさん、どうぞ。
⇒席をゆずる。



(おばあさん、つらそうだな。だいじょうぶかな～。)

(席を譲ってあげよう。でも、はずかしくて、声をかけられないよ～)

道徳

「道徳性」とは、他とともによりよく生きるための内面的資質

内面的資質＝道徳性

「思い」は見えないが、
「こころ」は見えないが、



よりよい行為へのエネルギー



- 道徳的判断力
- 道徳的心情
- 道徳的实践意欲と態度

「思いやり」は見える。
「こころづかい」は見える。

※宮澤章二『行為の意味』より



よりよい行為



- 道徳的習慣
- 道徳的行為

- 道徳的判断力・・・それぞれの場面で善悪を判断する能力
- 道徳的心情・・・道徳的価値の大切さを感じ取り、善を行うことを喜び、悪を憎む感情
- 道徳的实践意欲・・・道徳的判断力や道徳的心情を基盤とし道徳的価値を実現しようとする意志の働き
- 道徳的態度・・・道徳的判断力や道徳的心情に裏付けられた具体的な道徳的行為への身構え

(おばあさん、つらそうだな。
だいじょうぶかな～。)
(席を譲ってあげよう。)



おばあさん、どうぞ。
⇒席をゆずる。

道徳性

道徳的実践

道徳性に基づいた**道徳的実践**ができる人



道徳科の授業 **考え、議論する**

読み物教材を活用した道徳科の授業

教える

考えさせる

考えさせる

読み物教材

内容や状況の理解

心情などの理解

道徳的価値の理解

大切さ

難しさ

多様さ

価値理解

人間理解

他者理解

指導と評価

- 道徳的判断力・・・それぞれの場面で善悪を判断する能力
- 道徳的心情・・・道徳的価値の大切さを感じ取り，善を行うことを喜び，悪を憎む感情
- 道徳的実践意欲・・・道徳的判断力や道徳的心情を基盤とし道徳的価値を実現しようとする意志の働き
- 道徳的態度・・・道徳的判断力や道徳的心情に裏付けられた具体的な道徳的行為への身構え

道徳科の授業においては
何を見るのか？

道徳科の学習状況

学習状況の成長の様子
(＝道徳性に係る成長の様子)

道徳科の授業で 「育成するもの」と「評価するもの」

道徳科の授業

<育成するもの>

道徳的判断力
道徳的心情
道徳的実践意欲と態度

道徳性 =
目に見えない内面的資質



<評価するもの>

○道徳科の学習状況
○道徳性に係る成長の様子

道徳性につながるような
目に見える学びの姿



指導案に示すねらいの構造

<「二通の手紙」(遵法精神)のねらい>

元さんが姉弟を入園させたことについて

学習の中心

生命尊重や思いやりの視点から、きまりの
意義を考える学習を通して、

学習活動
(学習状況)

きまりを守り、義務を果たすことのできる
判断力を育てる。

道徳性
(方向目標)

→ きまりの大切さを、生命尊重や思いやりと関連
付けて考えたり、発言したり書いたりしている
かどうか。

道徳科の学習状況の2つのポイント

道徳的諸価値についての理解を基に、
自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、
自己の生き方についての考えを深める学習を通して、
道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

小学校

道徳的諸価値についての理解を基に、
自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、
人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、
道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

中学校

自己を見つめ



多面的・多角的に考え



自分自身との関わりの中で深めている(例)

- ①教材の登場人物に自分を置き換えて考えている。
- ②教材中の問題場面を自分事として考えている。
(自分だったら、どうするかを考えている。)
- ③日常生活や学校生活などを想起しながら考えている。
- ④これまでの自分の生活や言動を振り返っている。

道徳性につながるような「学びの姿」

多面的・多角的な見方をしている(例)

- ① 道徳的行為を支える様々な考え方や理由を考えている。
- ② 自分の考えと友達の考えを比べて考えている。
- ③ 自分と違う考え方を理解しようとしている。
- ④ 大切さや難しさなど、道徳的価値の様々な面を考えている。
- ⑤ どのように行動すべきか、様々な視点から考えている。

道徳性につながるような「学びの姿」

通知表の評価例

本当の友だちとはどんな存在なのか考える授業では、最初は、一緒にいて楽しい人と考えていましたが、友だちと話し合っ
た中で、認め励まし合う関係であることに気づくことができました。

本当の自由について考える授業では、友だちの考えを聞く中で、自由と自分勝手は違うということを感じ、自由の意味や良さについて、進んで発言することができました。

多面的・多角的に考え

家族とのかかわりについて考える授業では、友だちの発言を聞き、自分が悩んだ時に心配してくれた家族のことを思い出
し、大切にされている今の自分に気づくことができました。

俳優 福本清三さんの生き方を通して、切られ役もなくてはならない役割の一つだと気づくと、自分の委員会活動の取組を振り返り、仕事に対する責任や役割について考えることができました。

自己を見つめ

「道徳科における学習状況」 評価例



Aさん

教材の問題場面を、自分に置き換えて考え、自分
なりの価値観を言葉で表現し、自分の考えを深めよ
うとしていた。

Bさん

教材の問題場面の原因や人物のそのときの心情を
様々な視点から考えようとしていた。

Cさん

教材の問題場面に対して、どうすることが望まし
いことなのか、取り得る行動を、自分の立場で考え
ようとしていた。

困ったときは・・・？

- 大分県教育委員会ホームページ『道徳教育』
- 平成30年度大分県道徳教育指導資料
「道徳科」評価と授業構想の在り方（改訂版）
- 平成28年度
先人の生き方に学ぶ道徳の授業展開Ⅱ
～「考え、議論する道徳」の指導と評価～
- 「おおいたの部落問題学習」
- 日田教育事務所HP 学習指導案略案例、粹

道徳教育

- ▶ 2019年3月22日更新 [『『道徳科』 評価と授業構想の在り方』改訂版（2019.3月）](#)
- ▶ 2019年2月6日更新 [平成30年度 道徳教育推進教師協議会](#)
- ▶ 2019年2月4日更新 [平成30年度 第2回道徳教育実践力向上研修](#)
- ▶ 2018年6月6日更新 [平成30年度 第1回道徳教育実践力向上研修](#)
- ▶ 2018年3月26日更新 [大分県道徳教育指導資料 『道徳科』 評価と授業構想のあり方（H30.3月）](#)
- ▶ 2018年2月2日更新 [平成29年度 道徳教育推進教師協議会](#)
- ▶ 2017年12月12日更新 [道徳科の指導と評価（第2回道徳教育実践力向上研修）](#)
- ▶ 2017年12月12日更新 [道徳教育の全体計画及び別添、道徳科の年間指導計画の作成について ～特別の教科 道徳の実施に向けて～](#)
- ▶ 2017年6月21日更新 [『特別の教科 道徳』の学習指導要領解説（H29.6）](#)
- ▶ 2017年6月13日更新 [『特別の教科道徳』のポイント及び変更点 H.2.7教育課程大分県研究協議会説明資料](#)
- ▶ 2017年6月9日更新 [『特別の教科 道徳』における教育課程の編成と評価について ～校長のリーダーシップをどのように発揮していくのか～](#)
- ▶ 2017年6月2日更新 [平成29年度道徳教育充実推進事業に係る道徳教育実践力向上研修（第1回 6月1日）](#)
- ▶ 2017年6月2日更新 [文部科学省【道徳教育アーカイブ】公開のお知らせ ～教科化の全面実施に向けて～](#)
- ▶ 2017年3月17日更新 [特別の教科 道徳の全面実施に向けて](#)
- ▶ 2016年11月28日更新 [新大分スタンダードと道徳の授業 ～道徳の授業改善に向けて～](#)
- ▶ 2016年11月28日更新 [永田繁雄先生を招いて実施した道徳教育実践力向上研修<第2回>](#)
- ▶ 2016年11月11日更新 [『考え、議論する道徳』をめざして行った道徳教育推進教師協議会（H.2.8 第1回）](#)
- ▶ 2016年6月3日更新 [毛内嘉成先生を招いて実施した道徳教育実践力向上研修 <第1回>](#)
- ▶ 2016年4月14日更新 [道徳科（特別の教科 道徳）の学習指導要領の内容及び様式（例）](#)
- ▶ 2016年4月7日更新 [『特別の教科 道徳』について ～『道徳の時間』から『道徳科』への変更点～](#)
- ▶ 2016年3月22日更新 [『先人の生き方から学ぶ道徳の授業展開Part I、Part II』](#)
- ▶ 2011年6月1日更新 [夢をいざなぎ目標の達成をめざすづくり](#)

『道徳科』評価と授業構想の在り方 改訂版」の目次

目次 「道徳科」評価と授業構想の在り方 改訂版	
第1章 道徳科の評価の進め方	
1 何を評価するのか	4
2 なぜ、獨断性を評価しないのか	5
3 「学習状況」とは何か	6
4 「道徳性」に係る成長の様子とは何か	7
5 道徳科の「学習状況」の具体例	8
6 「学習状況」を把握するためには	10
7 指導要領の記載	13
第2章 道徳科の評価の考え方	
1 個人内評価	14
2 大きくくり返すとまりを踏まえた評価	15
3 具体的な評価の方法	16
4 発言や書くことが苦手な子への配慮	17
5 授業中の発言と日常の行動	18
6 相補的、計画的な評価の推進	19
7 指導と評価を一体的に捉える	20
8 通知表と指導要領	21
第3章 道徳科の授業とは	
1 道徳科の授業のイメージ	22
2 『読み物道徳』と批判される授業	23
3 道徳科の目標	24
4 道徳科の学習活動	26
5 道徳科の学習指導要領（例）	30
6 道徳科の「まとめ」について	31
第4章 道徳科の授業構想	
1 「指導の意図」を明確にする	32
2 道徳教育と道徳科（特別の教科 道徳）	33
3 読み物教材をどう読むか	34
4 道徳科の発問	35
5 発問の具体例	36
6 授業の構想図	37
第5章 道徳科の指導法の工夫	
1 導入の工夫	38
2 教材提示の工夫	39
3 話し合いの工夫	40
4 書く活動の工夫	41
5 動作化、役割演技等の工夫	42
6 話し合いの工夫	43
7 板書の工夫	44
第6章 道徳科の学習指導要領	
1 道徳科の学習指導要領の内容	46
2 道徳科のねらいと評価	47
3 指導案の例（小学校）	48
4 指導案の例（中学校）	51
第7章 通知表の評価	
1 通知表におけるエラー	54
2 エラーの理由と改善の方向	55
3 所見に盛り込みたい構成要素	59
4 評価よりも、まず授業	59
第8章 道徳科における問題解決的な学習	
1 道徳科における問題解決的な学習の「問題」	60
2 問題解決的な学習の展開（例）	61
3 具体的な実践例	62
第9章 新大分スタンダードと道徳科	
1 新大分スタンダードと道徳科の授業	66
2 授業の展開例（小学校3年、中学校2年）	67
第10章 教育課程の編成について	
1 学校の道徳教育の重点目標	78
2 道徳教育の全体計画	79
3 道徳教育の全体計画の別添	80
4 道徳科の年間指導計画	81
大分県教育委員会ホームページ『道徳教育』の活用	82
郷土の先人について	83
参考にした書籍や資料等	84

「考え・議論する道徳」の実現に向けた学習指導案(略案)例

平成31年1月
日田教育事務所

※本指導案(略案)の様式は問いませんが、下記の①～⑥については、必ず記載をお願いします。

①学年・組	②担任・授業者氏名	③教科	④ペアでの話し合い活動	⑤グループでの話し合い活動
5年1組	新論 日田 花子	道徳	有	無
⑥単元名(主題)	道徳に思いをもつて 教科名「ボランティアとピエロ」 内容項目「謙虚・寛容」			
⑦本時のねらい	ピエロがサムを受け入れたことについて、人を助すことの難しさや受け入れるときの様々な考え方を話し合う活動を通して、謙虚に對して公正、公平に接しようとする心構えを育てる。			
子どもたちの学習状況を把握するための学習過程	①サムを助すことの難しさについて、自分事として考えたり話し合ったりしているかどうか。 ②サムを受け入れる時の様々な考え方について、発言したり話し合ったりしているかどうか。 (ワークシート)			
「めあて」	どうすれば思いをもてるのかな			
⑧展開	「課題」	なぜピエロから、サムを憎む気持ちが消えたのだろうか。		
	「手立て」	道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めるための手立て 同じように誰かへの寛容した話を聞いた、許したという経験はないか聞いてみる。		
	「まとめ」	一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させるための手立て 「がんばっている」と思ったら、「許せない」という気持ちも湧いてくるものがある。		
	「振り返り」	サムが一生懸命だから、相手の長所を認める ⇒ 許す ・サムががんばっているから、一方に責めてしまったことを反省したから。 ・サムの考えも聞かずに、自分も反省するようになった。⇒ 許す		
	「結末」	今日の学習で、これからの自分にとって大切なと感じたことがあるかな。(ワークシート) カンジューのことを紹介		

本指導案作成に当たって

○大分県道徳教育指導資料「道徳科」評価と授業構想の在り方
平成30年3月 大分県教育委員会
(吹き出し内のページ数は上記資料のもの)

道徳的判断力
道徳的心情
道徳の実践意欲
道徳的態度

○ねらいは、適切かつ明確に。(P44-45)
・「新大分スタンダードのすすめ」を参考に記入。
A:学習内容(学習の中心的内容)、B:学習活動、C:育成を目指す資質・能力(道徳性の具体例)

○学習状況を把握するための着眼点とねらいが対応するように。(P44-45)
・道徳性が育ったかを評価するものではない。(P2-5)
・2つの着眼点で、児童生徒の学習状況を把握。(P6-7)
①自分自身との関わり ②多面的・多角的な見方

○展開について(P28-29)

- (1)「めあて」…学習の意通しをもたせ、意欲を高める「めあて」、価値・教材への方向付け、本時の問題意識や興味、関心をもちさせる。
- (2)「課題」…追求すべき事項を明確にする「課題」(中心的な疑問)、教材を通して学習の中心、ねらいとする道徳的価値に直結した疑問を設定。
- (3)「まとめ」…追求した結果を明確にする「まとめ」、子どもたちから出てきた考え方を整理し、多面的・多角的に捉えさせる。
※一つの考え方にのみ寄り集りしたり、特定の考え口で囿んで論議することが「まとめ」ではない。
- (4)「振り返り」…学んだことや意欲・問題意識等を次ににつなげる「振り返り」
・教材を通して学習した道徳的価値に関わって、今の自分がどのような状況なのか振り返らせる。
- (5)「結末」…教師の脱稿等、ねらいに對する自分なりの思いをあたためたり、さらに深く心にとどめたりして、今後の発展につなぐ。

「手立て」は、意図した学習状況を把握するための2つの着眼点で考えます。
①道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めるための手立て…自分の経験等を思い起こさせて想像させる。
②一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させるための手立て…考え方に偏りがある場合の、児童生徒を描きこむ補助的疑問や資料など。

○評価計画(例)

○評価…児童生徒の思考を整理したり、深めたりする重要な手がかり。(P42-43)

【工夫例】

- ・対比的・構造的な構成：児童生徒の反応や、一つの事柄のもつ性質を対比的に位置づけたり、思考の流れがわかるように位置づけたりする。
- ・考えの違いを顕微鏡化した構成：児童生徒から出てきた考え方を顕微鏡化する。
- ・中心部分をクローズアップした構成：目的の児童生徒に對して気づいてほしいこと、大切なことを中心に位置づける。

大分県道徳教育指導資料(道徳科)評価と授業構想の在り方
平成30年3月 大分県教育委員会 発行

令和元年度 日田管内地域授業改善協議会

行政説明 「『道徳科』授業改善 及び評価に向けて」

令和2年度7月12日(金)
日田教育事務所